

集中管理システム「SMART CONSOLE」 利用上の注意事項

集中管理システム「SMART CONSOLE」を使用するにあたっては、本書に記載の「注意事項」を順守していただきますよう、お願いします。順守いただけない場合、集中管理システムおよびサービスが利用できなくなる場合があります。また、内容によっては、集中管理システムおよびサービスのご利用を停止することがあります。

安全上のご注意 - 必ずお守りください -

人への危害、財産への損害を防ぐため、お守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使いかたで生じる内容を、次のように区分して説明しています。



警告 「死亡、または重傷を負うおそれがある」内容。



注意 「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容。

■ お守りいただく内容の種類を、次の図記号で説明しています。



してはいけないこと。



しなければならないこと。



警告

火災や感電、大けがを防ぐために



- 病院内など電波を発する機器の使用が禁止されている場所では、本システムを使用しない（医療機器の誤作動の原因）



- 医療用ペースメーカーを装着している場合は、無線モジュールから装着部位を15cm以上離して使用する（医療機器の誤作動の原因）
電波によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。
※空気清浄機の無線モジュールの場所は、取扱説明書にて確認してください。

外部から操作する場合、エアコン・空気清浄機やその周辺、在宅者の状況を確認できないため、安全を十分確認して使用する。場合によっては、人などが死亡・重傷を負ったり、財産の損害が発生するおそれがあります。

- 電源プラグが根元まで確実に差し込まれていること、また電源プラグやコンセントにホコリが付着していないことを確認する。（接触不良による発熱・発火・火災の原因）
- 事前に、他の人が設定したタイマー予約などの設定状況を確認する。（予期しない運転や停止により、体調をくずす原因。動植物に悪影響をおよぼす原因）
- 事前に、エアコン・空気清浄機に異常がないことを確認する。（発煙・発火・火災の原因）
- 事前に、エアコン・空気清浄機からの風の変化があっても室内に悪影響がでないこと（飛びやすい物がないこと等）を確認する。（風により物が落下し、火災・けが・家財汚損の原因）
- 人がいることがわかっている場合は、外出先からエアコン・空気清浄機の操作をすることを知らせておく。（予期しない運転や停止により、事故・けが・体調悪化の原因）
- こまめにエアコン・空気清浄機の設定内容や運転状況をパソコンやタブレット端末やスマートフォンで確認する。（事故・けが・体調悪化の原因）

集中管理システムの利用について

- ・「集中管理システム」(以下、本システムといいます)は有償のサービスです。利用するには、当社への申し込みと利用契約が必要です。
- ・「集中管理システム」を利用するためには、集中管理システムサービスの利用規約、加入規約、利用上の注意事項、および関連するサービスの利用規約に同意する必要があります。
- ・「集中管理システム」は、バージョンアップにより内容が変更されることがあります。
- ・「対応機器」、「使用環境」、「必要な環境」については、「集中管理システムサポートサイト」で事前にご確認ください。
(集中管理システムサポートサイト <https://jp.sharp/business/smartconsole/>)
- ・サーバー障害発生時など、通信環境・使用状況によっては、本システムのサービスが利用できない場合があります。
- ・対象機器とルーター間の電波状態が悪い場合は、ルーターの本体やアンテナの向きを調整することで電波状態が改善されることがあります。またルーターを対象機器に近づけたり、無線 LAN 中継器を利用することで改善される場合もあります。
- ・誤操作防止のため、操作端末の画面のロックをおすすめします。
- ・次のような場所では使用しないでください。
 - 病院内や医療機器のある場所、またその近く
- ・高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近く
 - ご注意いただきたい電子機器の例：
 - 補聴器、心臓ペースメーカー、火災報知器、自動ドア、その他の自動制御機器など
- ・インターネット接続や操作端末での操作に必要な通信費は、お客様のご負担になります。

集中管理システムの禁止事項

- ・集中管理システムに利用登録したエアコン・空気清浄機(以下、対象機器といいます)を弊社の提供する他のクラウドサービス(COCORO HOME、COCORO AIR サービス)に登録、利用はしないでください。対象機器の登録情報が変更されたり、集中管理システムが正しく動作しなくなる可能性があります。
- ・対象機器として利用登録した機器以外をペアリングする行為、本システムで利用する行為はしないでください。
- ・契約台数を超過して本システムを利用しないでください。
- ・対象機器の無線モジュールの初期化しないでください。初期化した場合、無線モジュールの設定(有償)が必要となります。
- ・対象機器の無線 LAN 接続を「切」にしないでください。ルーターとの通信が切断され、本システムからの操作を受け付けなくなります。

集中管理システムの制限事項

- ・本システムでは、対象機器の COCORO AIR で提供される機能*のうち、使用、設定することができない機能があります。使用可能な機能でも、一部機能に制限がある場合があります。

※本システムで使用できない COCORO AIR の機能の例

- 〔エアコン〕 みまもり(不在)、温度シフト制御、節電アドバイス、加湿空気清浄機連携、スマートスピーカー対応、ペットモード、省エネの見える化
- 〔空気清浄機〕 ペット専用運転モード、GPS 連携、エアコン連携、みまもり、AI スピーカー対応)

- ・クラウドシステムによる対象機器の動作状態などのデータは一定時間毎に取得し、表示します。対象機器の状態がリアルタイムに反映されるものではありません。対象機器との通信環境によっては、データ取得の間隔が長くなる場合があります。
- ・対象機器の最新の状態のデータを確認したいときは、画面右上の更新ボタンを押すことでその時点の対象機器のデータを確認することができます。

「更新ボタン」の場所



- ・エラー通知機能は、すべての不具合、故障を検知するわけではありません。また、通電していないなど、機器の動作が完全に停止している場合においては、エラーは通知されません。
- ・温度、湿度は、対象機器周辺の温湿度を検知して表示しているため実際の温湿度と異なることがあります。正確性を保証するものではありません。また、対象機器の種類、および動作状態により取得できない場合もあります。
- ・消耗品の交換、メンテナンス時期は、使用状況に基づく当社のアルゴリズムにもとづいて表示されます。そのため、使用環境においては、実際の消耗品の消耗状況と表示内容が異なる場合があります。
- ・対象機器の仕様については、対象機器の取扱説明書でご確認ください。

集中管理システムからの操作で知っていただきたいこと

●エアコン・空気清浄機操作時の注意事項

- ・通信状態が悪い場合は、パソコンやタブレット端末やスマートフォン（以下、操作端末といいます）の操作ができなかったり、操作内容が操作端末に反映されないこと、アラートの通知が遅れることや正しく表示されないことがあります。
- ・本システムは、機器のリモコンや操作ボタンの機器の操作を禁止するものではありません。操作端末で操作後、機器の操作ボタンやエアコンに付属のリモコンで操作した場合は、通信に関わりなく操作に従った運転を継続します。

●エアコン操作時の注意事項

- ・操作端末で操作後、当社のサーバーとエアコンが約 24 時間通信できない状態が続くと、自動でエアコンが停止します。
- ・操作端末で操作された内容は リモコンの表示部には反映されません。

●空気清浄機操作時の注意事項

- ・空気清浄機の風量の変化により、周囲に悪影響がでないこと（飛びやすい物がないこと等）を確認して、ご使用ください。

ご利用にあたっての必要な環境

●使用環境について

- 集中管理システムをご利用になるには、対応機器を下記の常時接続のブロードバンド回線に接続する必要があります。ルーターに接続できない場合、インターネット接続ができない場合など、対応機器がシャープクラウドサービスに常時接続できない環境では、使用することはできません。下記条件を満たす場合でも、お客様またはその利用者の固有の動作環境の制限・設定によっては、本サービスの一部の機能がご利用いただけない場合があります。

- サーバー障害発生時など、通信環境・使用状況によっては、集中管理システムのサービスが利用できない場合があります。

●無線 LAN 接続に必要なもの

- インターネット回線の契約や、ルーター（無線 LAN アクセスポイント）、スマートフォン、タブレット端末などの携帯端末などのご用意、通信料金はお客様のご負担となります。

■インターネット回線

- ・集中管理システムをご利用になるには、プロバイダー（インターネット接続業者）と常時接続のブロードバンド回線の契約が必要です。
- ・インターネットに接続する際に、毎回 ID 認証をおこなう場合は、ご利用できません。

- ・光回線をおすすめします。
- ・ダイヤルアップではご利用できません。モバイルルーターやスマートフォンのデザリングではご利用できないことがあります。
- ・ファイアウォールやルーターの設定によって、本サービスにアクセスできない場合があります。

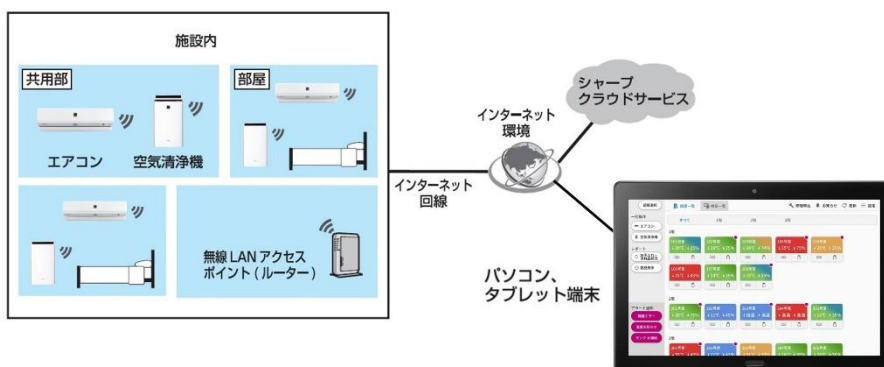
■無線 LAN アクセスポイント(ルーター) ※以下「ルーター」と表記

- ・無線 LAN アクセスポイント(ルーター)※以下「ルーター」と表記
- ・無線 LAN 2.4GHz 帯(IEEE802.11b/g/n) に対応のルーターをご使用ください。IEEE802.11n 5GHz には対応していない機器があります。
- ・IPv6 には対応しておりません。
- ・固定 IP アドレスを設定できません。
- ・プロキシには対応しておりません。
- ・暗号化方式は「WPA Personal」「WPA2 Personal」「WPA3 Personal」に対応しています。
WPA-Enterprise には対応しておりません。
- ただし、[WPA3]には対応していない機器があります。詳しくは、対応機器の取扱説明書にてご確認ください。
- ・特別なセキュリティ設定などによりインターネット接続の制限がある場合はご利用いただけません。
- ・SSID を隠すステルス設定をしている場合は、解除してください。
- ・ルーターに MAC アドレスを登録している機器以外との無線 LAN 通信を禁止する MAC アドレスフィルタリング設定
(「MAC アクセス制限」「アクセス制御」など、ルーターにより機能の名称が異なります)をしている場合は、解除してください。
※あらかじめ、お使いのルーターの取扱説明書をご覧ください。
- ・ルーターに接続している機器同士の無線 LAN 通信を禁止するプライベートセパレーター設定(「ネットワーク分離機能」
「AP アイソレーション」など、ルーターにより機能の名称が異なります)をしている場合は、解除してください。

■スマートフォン、タブレット端末などの携帯端末機器

- ・パソコン、スマートフォン、タブレット端末などの携帯端末機器 対応 OS(2023 年 2 月現在)
Windows10 以降、Android 11.0 以降、iOS15 / iPadOS15 以降 (iPhone など)
- ・対応ブラウザ
Windows: Chrome / Edge、Android: Chrome / Edge、iOS / iPadOS: Safari
- ・対象機器および操作端末がルーターと無線 LAN 接続ができていることを確認しておいてください。
- * 「Windows」は、米国 Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
「Android」は Google LLC の商標です。
- そのほか、説明書の中で記載されている会社名、団体名、商品名は、各社の商標または登録商標です

■本サービスのイメージ図



施設内の機器(エアコン・空気清浄機)は、無線 LAN アクセスポイント(ルーター)を経由、パソコン・タブレット端末は、モバイル回線、もしくは施設内の無線 LAN アクセスポイントを経由してインターネット回線でシャープクラウドサービスに接続されます。

シャープクラウドサービスを介して、施設内の機器を、タブレットなどの端末で管理します。

■問い合わせ先

ご不明な点がございましたら、電子メール(smartconsole-support@sharp.co.jp)にてお問い合わせください。
頂いたご質問などは逐次、担当より返答をさせていただきます。(土日祝祭日、休業日を除く)

無線 LAN・Bluetooth® ご使用上のご注意

無線 LAN、Bluetooth をご利用の場合は、次の内容、およびご使用のルーターの取扱説明書を必ずご覧のうえ、正しくお使いください。お客様、または第三者による誤った使用、使用中に生じた故障、その他の不具合、対象機器の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いません。

■電波に関する使用上のご注意

- 対象機器は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として技術基準適合認証を受けた無線モジュールを内蔵しています。
- 対象機器を使用するときに無線局の免許は不要です。
- 対象機器は日本国内でのみ使用できます。
- 対象機器内蔵の無線モジュールを分解／改造すると法律で罰せられることがあります。
- 電気通信事業法に基づく端末機器の設計についての技術適合認定を受けた無線モジュールを内蔵しています。対象機器を使用するときに電気通信事業者の検査は必要ありません。
- 対象機器と同じ周波数帯（2.4GHz / 5GHz）を利用する無線通信機器である Bluetooth、その他特定小電力無線機器の近くで使用した場合、機能が制限されることがあります。また、電子レンジなどの機器の磁場、静電気、電波障害が発生するところでは、一時的に電波状態が悪くなり、ご利用できなくなる場合があります。

対象機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- ① 対象機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- ② 万一、対象機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかにルーターの使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上、対象機器の取扱説明書に記載のシャープの対象機器のサポートページからご連絡いただき、混信回避のための処置などについてご相談ください。
- ③ その他、対象機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、対象機器の取扱説明書に記載のシャープの対象機器のサポートページからお問い合わせください。

- 対象機器内蔵の無線モジュールの仕様、および使用する周波数は対象機器により異なります。対象機器の取扱説明書にてご確認ください。

■個人情報（セキュリティ関連）に関する使用上のご注意

- 無線 LAN、Bluetooth の無線通信をご利用の場合は、暗号設定有無にかかわらず電波を使用している関係上、傍受される可能性があります。
- 無線 LAN は、電波を利用して対象機器とルーター間で情報のやり取りをおこなうため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、通信内容を盗み見られる／不正に侵入されるなどの可能性があります。
- 無線 LAN 接続設定時に利用権限がない機器およびネットワークとの接続をしないでください。
- 廃棄したり第三者に譲渡する場合は、本体の無線モジュールの初期化をおこなってください。（操作手順は対象機器の取扱説明書でご確認下さい）
- 第三者から譲渡された場合は、第三者からの不正アクセスなどを防ぐため、本体の無線モジュールの初期化をおこなってください。（操作手順は対象機器の取扱説明書でご確認下さい）

■その他

- 対象機器は法令上、電気通信事業者（移動通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダなど）の通信回線（公衆無線 LAN を含む）に直接接続することはできません。対象機器をインターネットに接続する場合は、必ずルーターなどの機器を経由して接続してください。
- すべてのルーターおよび住宅環境でワイヤレス接続、性能を保証するものではありません。
JATE による技術基準適合認証を受けたルーターをご使用ください。
次のような場所では、電波が届かなくなったり、電波が途切れたりすることがあります。
 - コンクリート、鉄筋、金属が使われている建造物内／障害物の近く／同じ周波数を利用する無線通信機器の近く。
- 対象機器の無線 LAN（2.4GHz 帯）は 1～13 チャンネルに対応しています。これ以外のチャンネルに設定されているルーターとは通信できません。

●「Bluetooth®」は、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。